2025年度 法学部政治学科

新2年次生学習指導

Doshisha University

このスライドでは、「政治学科の２年次生が考えなければならないこと」を教員の立場から解説してありますので、各自で、内容を確認してください。

第1回目の授業（DOWeek）について

- 第1回目の授業はオンデマンド授業となり
  教室での授業は第2回目から。
- オンデマンド授業期間（DOWeek）は
  4月4日～4月10日。 ※面接授業は4月11日～
- オンデマンド授業を受講してから
  科目登録（4月8・9日）をすることが可能。

Doshisha University

まずは学年暦について説明をします。

4月4日からの一週間をDoshisha Opening Week、通称“DO Week”と呼び、履修科目登録を行うオリエンテーション期間と初回のオンデマンド配信が並行する期間となります。

一部の科目を除き教室での授業は第2回目からとなり、第1回目のオンデマンド授業を受けている前提で授業が行われますので、忘れずに受講するようにしてください。

なお、4日から動画が公開されており、一般登録期間前は8日、9日となりますので、科目登録をする前に興味のある科目の動画を見て「いったいどんな授業なのか、どのような内容を扱うのか」を確認してから科目の登録をすることができます。ぜひ科目選びにも活用してください。

動画へのリンクはシラバスに掲載されています。

4月の授業開始前に「しなければならないこと」を確認しよう!!

先行登録は?? 一般登録は?? ○○○○は??

- 大学から提供されている情報を確実に受け取ること
- 一部の手続きは3月後半に始まるので要注意
- 必ず「履修要項」を再読すること

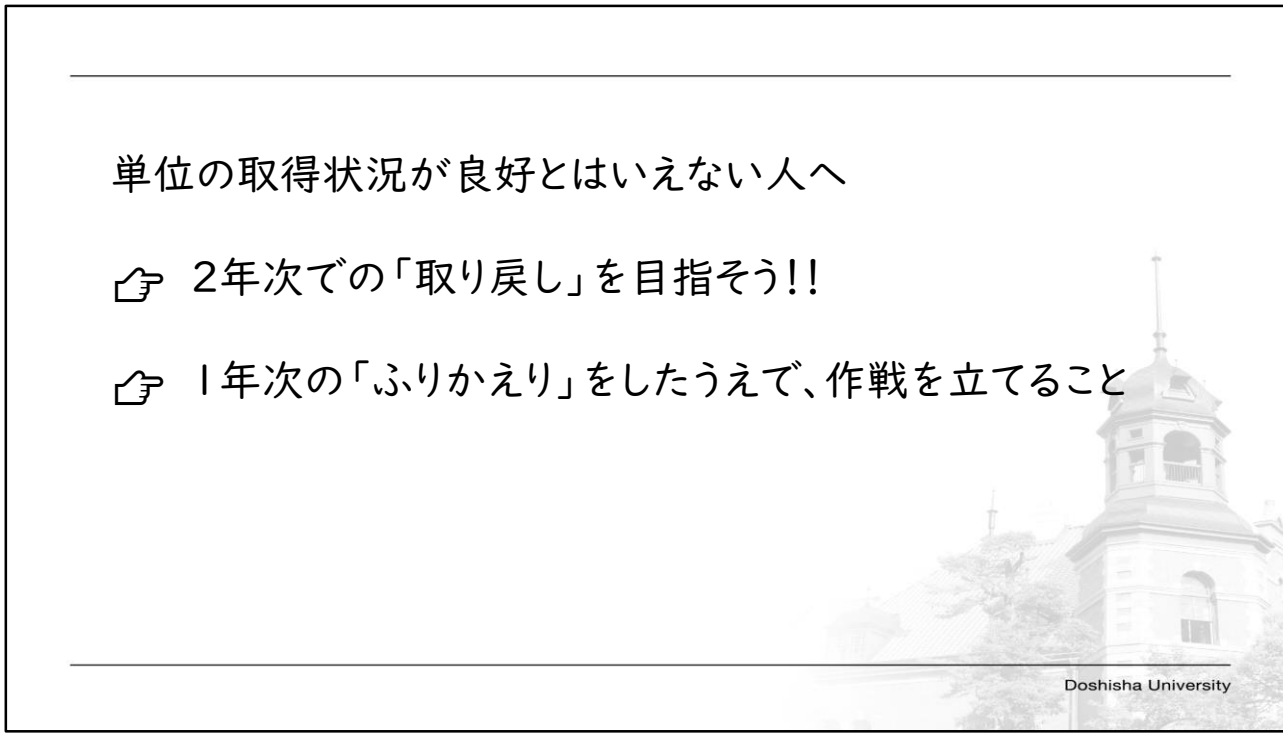
Doshisha University

３月下旬と４月の初旬は、いろいろな手続きをする期間です。

大学から提供されている情報を確実に受け取り、「しなければならないこと」を確実に遂行するようにしてください。

改めて、「履修要項」を熟読してください。

記憶から抜け落ちてしまっていることがないか、間違った思い込みをしていないか。それを確認してください。



１年次に単位を思ったように取得できなかった人がいるかと思います。

何事も、まず、原因を分析することが大切です。

分析ができたら、どうすればよいかを具体的に考えて、作戦を立ててください。
２年次の春学期の早い段階で軌道を修正できれば、十分に挽回可能ですので、
この時期を無駄にしないようにしましょう。

翌年の３年次は進路選択の時期です。３年次以降の「自由度」を確保するため
にも、これからの１年を戦略的かつ計画的に過ごしましょう。

政治学科の2年次の展開について

- 基礎段階のまとめ → より専門的な段階へ

  国際関係コース／現代政治コース／歴史・思想コース

- 春学期は「政治学への誘い」が開講される

- 秋学期から「演習」（ゼミ）がスタートする

Doshisha University

政治学科の２年次の展開についてです。

いよいよ、３つのコースに応じた動きが始まります。自分自身が進みたいと考えるコースによって、単位の取得の仕方が変わってきますので、要注意です。すべて「履修要項」に説明が載っていますので、各自、確認してください。

個別の講義情報は、シラバスを参照していただくこととして、ここでは政治学科の２年次におけるオススメの授業を紹介します。

春学期には「政治学への誘い」が開講されます。これは、政治学科の教員全員が交代で担当するもので、それぞれの分野を勉強・研究することの醍醐味が語られることになっています。みなさんにとっては「政治学の守備範囲」を知るだけではなく、「政治学科」というものを体感できる貴重な機会になると思います。

秋学期には「演習」（いわゆる「ゼミ」）が始まります。ゼミは、特定の分野・テーマについて、自分で調べ考え、教員や仲間と議論することで理解を深める場です。講義で得た知識を用いながら、社会に生起する問題について検討、考察し、インプットしたものをいかにアウトプットするかを学ぶ場でもあります。

ゼミは、必修ではありませんが、例年、２年次生の９割が登録しています。ゼミの登録は６月ですが、それまでに、自分自身が何を深めたいのかについての考えをまとめるようにしてください。

具体的なスケジュールは???

4月　春学期講義開始
6月　ゼミ第1次募集→登録
7月　ゼミ第1次募集選考結果発表
　　ゼミ追加募集→登録、選考結果発表
9月　ゼミ最終募集→登録、選考結果発表
　　秋学期講義開始
12月　早期卒業説明会、留学プログラム説明会
3月　早期卒業エントリー

Doshisha University

具体的なスケジュールについて説明します。

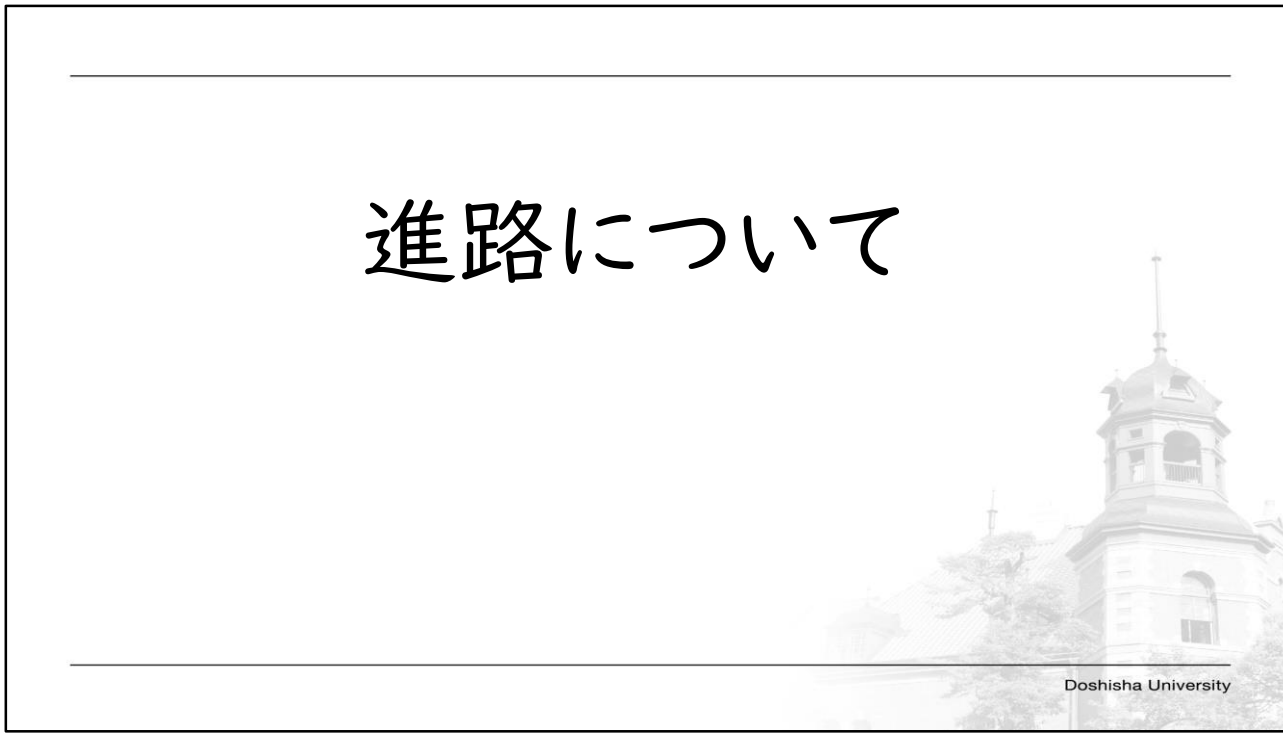
ゼミ選択の時期は６月です。所定の期間にDUETの先行登録画面にて登録を行ってもらいます。DUETでの申請に加えて、志望理由書の提出や面接を実施するゼミもありますので注意してください。６月になると、ゼミ担当教員が執筆した２年次演習に関する冊子が配布されますので、各自、それを確認してください。

なお、第１次募集の段階でゼミが決まらなかった場合は、７月に追加募集が行われ、選考結果が発表されます。この段階でもゼミが決まらなかった場合は、９月に最後の募集が行われます。

ゼミ選択以外のイベントについても、少しだけ、言及しておきます。

９月後半から秋学期の講義が開始予定ですが、早期卒業（３年間で大学を卒業して大学院に進学する制度）や留学プログラムの説明会が行われますので、興味のある人は参加するようにしてください。

早期卒業を希望する場合は、２年次の終わりの時期にエントリーの手続きをする必要がありますので、注意してください。



進路についてです。

「２年次の春の段階で進路について考えるのは早すぎませんか？？？」と疑問に思う人は多いと思います。それはそのとおりなのですが、３年次の夏までには、進路のことを考え始めなければならない時期が確実にきますので、心の準備という意味でも「何か」を考え始めてください。

今の時期に進路のことを考え始めると、「追い込まれてから開始する進路選択」を回避できます。みなさんの先輩に話を聞くと、行き当たりばったりの活動ではうまくいかないことが多く、何より自分自身の中で「納得」が得られにくいようです。

政治学科の学生の進路は実に多様です。進む先が異なれば、その準備の内容も異なりますから、学生生活の内容も当然に変わってきます。

全員がほぼ同じ行動をとらなければならなかった１年次が終了しました。さて、どうするか。

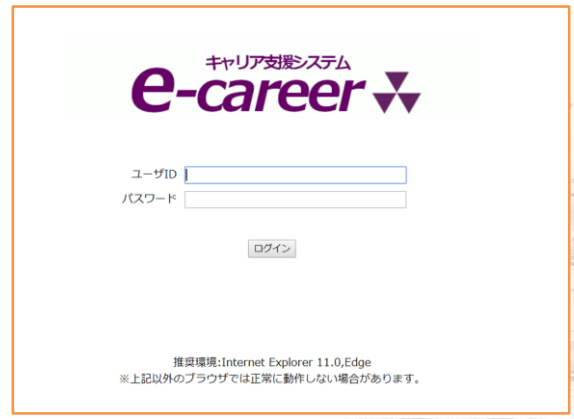
教員の立場でいえば、ただ単にあれこれと自分の将来のことを夢想して終わるのではなく、現在みなさんが向き合っている「政治学」という学問と相関させながら深く考えていただきたいところなのですが、こういった点については、日々の授業の余談のなかで、引き続き、話をしていけたらと思っております。

同志社大学の就職支援

- キャリアセンター（寒梅館2階）
- e-career
  インターンシップ、セミナー、説明会、
  企業情報など

大学院進学希望の場合は??

- とりあえず「ゼミ」へ



Doshisha University

具体的な情報提供をしておきます。

同志社大学では、就職支援を、寒梅館の２階にあるキャリアセンターで行っています。

最近は２回生からインターンシップに参加される方がおられますが、このスライドの右側にある通り、同志社大学のHPからe-careerというシステムにログインすると、インターンシップやセミナー、説明会情報などを得ることができます。

大学院進学を考えている人は、秋学期に入ってから、所属するゼミの教員に話を聞いてみるのが一番です。春学期の「政治学への誘い」の機会に、教員に尋ねてみるのもよいでしょう。いろいろなアドバイスを得ることができるはずです。

留学について ～在学中に海外留学する3つの方法～

1. 履修科目による留学 サマープログラム、スプリングプログラム、セメスタープログラムなど、海外留学を内容に含む科目を履修する。

2. 在学留学
派遣留学 学生交換協定のある大学への留学プログラム。全学対象のものと法学部独自のものがある。
認定留学 学生が自分で留学先を探して受入許可が得られた後、法学部で「在学留学」の認定を申請。

3. 休学留学 休学して留学。

詳しくは、法学部「履修要項」、同志社大学国際課発行「海外留学マニュアル」等を参照。

Doshisha University

留学を希望する学生に向けて、簡単な説明をしたいと思います。ここでの話は、とても大雑把なものですので、留学に興味のある人は、法学部の「履修要項」や同志社大学国際課が発行する「海外留学マニュアル」等を読んでください。

在学中に海外留学する方法は３つあります。

１つ目は、履修科目による留学です。サマープログラム、スプリングプログラム、セメスタープログラムなど、海外留学を内容に含む科目を履修することを通して留学する方法です。

２つ目は、在学留学です。

これはさらに２つに分けられ、派遣留学と認定留学とがあります。派遣留学とは、同志社大学と学生交換協定のある大学への留学プログラムです。全学対象のものと法学部独自のものがあります。もう一方の認定留学の場合には、学生が自分で留学先を探して受入許可が得られた後、法学部で「在学留学」の認定を申請する必要があります。

３つ目は、休学留学です。文字どおり、休学して留学するものです。

各方法で、卒業時期が延びる可能性があるか否か、本学の学費、留学先の学費や渡航費用を払う必要があるか否か、様々な違いがあります。留学を検討されている方は、早めに情報収集を始めて、どのような方法でいつ行くのか、よくプランを練るようにしてください。

法学部 政治学科

新2年次生学習指導

おわり

Doshisha University

以上で、法学部政治学科「新２年次生学習指導」を終了します。

このスライドと同時に配信されている資料をはじめ、「履修要項」等を熟読し、４月の授業開始前に「しなければならないこと」を確実に遂行して、授業初日を迎えてください。